

## 「群聲」編集委員について

「群聲」編集委員は、本校の生徒会誌である「群聲」の発行を目的として活動しています。今年度は12月の中旬から群聲の編集を進めてきました。自由企画の失敗、自由投稿数の減少などの問題を乗り越えて、高校卒業式での配布を目指しています。

### ●編集委員紹介

委員長	織田(5A)
副委員長	松岡(5A)
委員	竹内(4B)
	田中(3B)
	吉田(3C)
	吉田(3D)

### ●今年度「群聲」、内容は？

発行に先駆けて、今年度「群聲」の内容の一部を紹介します。(掲載予定順、内容が変更される可能性があります)

- ・巻頭言: 田中(3B)の作によるもの
- ・学校長特別投稿「網膜剥離」: 白内障手術の体験記
- ・学年の様子と学年作品: 学年通信をもとにしたもの
- ・自由投稿: 二点、各校の文化祭視察レポートと、音楽部部长による音楽部の紹介
- ・卒業生の「一人一言」
- ・生徒会則、規定集: 生徒会則第48条2項に基づく公布
- ・Illustration 表紙: 里見(4C)によるもの  
カット: 野間(4C)によるもの
- ・題字: 風岡(5B)

### ●文化委員会開催

1月27日放課後、小講堂にて文化委員会が開催されました。文化委員による「群聲」の校正が行われました。【広報委員: 河内舟月】

## 平城中生徒会からの訪問

1月27日(金)、本校生徒会と平城中学校生徒会で共同して集めているプルタブ・ペットボトルキャップについて、平城中学校生徒会から本校回収分引き取りのための訪問を受け、約30分間の会談を行いました。

本校はプルタブ1箱とペットボトルキャップ3箱分、平城中学校はプルタブドラム缶1つ分程度をそれぞれ回収したことを互いに報告し、平城中学校から本校の協力について感謝する旨が伝えられました。また、平城中学校から本校にも引き続き回収を行ってほしいとの要請があり、今後も共同して活動を行うことで合意しました。本校回収分はすべて平城中学校へ引き渡しました。【渉外委員会】

## 渉外委員会活動報告

渉外委員? そんなもの聞いたこと無いぞ!!

こうなることは予想していた。渉外委員は本年度初めて規定が定められ発足した役職であり、また私が最初の渉外委員長であるため、生徒会活動に関わる生徒以外の知名度が低いのは当然なのだ。

さあ、知名度を上げるために渉外委員の仕事について具体的に話していこう。私たちの仕事は学校外の方々と交渉すること、一般的に言う外交業務である。今年度は関西生徒会連盟の会議に参加することがほとんどであった。

次は我々渉外委員の活躍の舞台であった生徒会連盟についてだ。関西生徒会連盟とは関西にある高校の生徒会で構成される組織である。現在の加盟校は灘、甲陽、星光、開明、そして東大寺である。連盟の主な目的は各校の生徒会組織間の情報交流であり、特に生徒会の現状や文化祭についてのことは盛んに話される。また容易にお互いの学校行事を見学出来ることも渉外委員の強みだと思う。

また、年に1、2度ではあるがボランティア活動の手伝いやイベントも行う。今年度は芦屋市の芦屋市総合公園で行われた芦屋サマーカーニバルという花火大会というイベントにボランティアとして参加し、ゴミの処理や入場客の整理などを行った。

情報交換や連盟のあり方について話し合うのが総会と呼ばれる会議である。またイベントを行う際はその内容をここで話し合う。総会は加盟校が持ち回りで開催し、昨年12月にはわが校で開催した。ここでは石井会長より、連盟憲章改正案が提出され審議、可決された。また今回の会議では連盟の基本方針についても話し合われた。これまで、イベントを開催し加盟校を増やすことが連盟の主な目的とされていたが、これは現在の各校の理解と反しているため情報交換と明確に設定した。

このように渉外委員は活動している。これからも我々の活動に目を向けていただければ嬉しく思う。【渉外委員長: 中川隆太】

## 広報委員募集

総務委員会では広報委員を募集しています。

- ・生徒会広報の執筆・編集
- ・新入生配布用冊子の制作
- ・生徒会 Web サイト管理

などを行い、生徒会活動の中心としてやりがいのある仕事です。興味のある方は、3B 丸野までお声がけください。